

新島村の話をしよう オンライントーク



原のり子
東京都議会議員



綾とおる
新島村議会議員



福手ゆう子
東京都議会議員

原のり子(北多摩第4=東久留米市・清瀬市選出)、福手ゆう子(文京区選出)
両氏はともに、島しょ支援を所管する都議会総務委員会に所属する日本共産党の都議会議員。

綾とおる村議が 党都議団とZOOM懇談

式根島でも 眼科専門診療を

綾
とおる

待たされる本村の人も大変
切実なねがい必ず実現したい



最初に、綾村議が昨年11月に行われた眼科専門診療の様子を紹介。式根島の人は船に乗っていくので行きにくい、本村の人は待たされるという現状を変えるためにも、それぞれの島での実施を、という声に応えたいと述べました。

綾とおる村議は10日、オンライン会議システム(zoom=「ズーム」)を使って、日本共産党都議団の原のり子、福手ゆう子両都議会議員と懇談。島の現状や都政への要望を伝えるとともに、実現のために力を合わせて奮闘しようと話し合いました。
原・福手両都議は、意見交換した内容を生かして、これから始まる東京都予算案の審議に挑むと決意を語りました。

医師の確保は東京都の責任 予算審議でもしっかり求める



村のほうでも「ニーズには応えたい」としているのに実現できない最大の困難となっているのが医師の確保。原・福手両都議は、東京都予算に対する要望(裏面参照)の中でもしっかりと掲げたことを紹介するとともに、切実な島の医療への東京都の責任を予算審議のなかでも強く求めていくと語りました。

ユーチューブ
日本共産党東京都委員会
チャンネルでご覧ください

右のQRコードにスマートホンのカメラをかざしてください。リンク先の表示が出たらクリックで動画が見られます



島外受診への補助

綾
とおる

おなじ都民でありながら、通院するのにどうしてこんなに時間やお金をかけなければならないのか

綾村議は、島外受診の交通費などへ国の助成を求めた田村智子参院議員の国会質問を紹介しつつ、健康や命に関わる医療体制をきちんとしていくことこそ政治の第一の仕事だと強調。

本土との医療格差解消は重要 くりかえし条例提案していく

都議団

条例提案への賛否(2020年12月)

賛成

反対

共産党

自民 都ファ
公明 立民 他

両都議は、都議団がこの問題で条例提案をおこなってきたことを紹介し、ひきつづき力をあわせて奮闘することを確認しました。

日本共産党東京都議会議員団の 東京都予算編成に対する要望より

- ⑥島しょ住民の島外診療にともなう交通費・宿泊費も同様の補助を行うこと。本州の医療機関でも支援を行うこと。
- ⑦予防接種費への補助を拡充とともに、予防接種費への補助を拡充とともに、眼科や耳鼻咽喉科専門医療確保事業について、眼科や耳鼻咽喉科を確保し、すべての島に医師・看護師を派遣する
- ⑧べき地専門医療確保事業について、眼科や耳鼻咽喉科を確保し、すべての島に医師・看護師を派遣する
- ⑨救急ヘリコプター用の医師の緊急同乗派遣体制を確立すること。
- ⑩独法化した広尾病院は、都立直営に戻し、島しょ施設を増設とともに、利用しやすくなること。
- ⑪島外で長期入院している寝たきり患者がたらいまえた対策を講じること。受け入れ施設の斡旋についた対策を講じること。受け入れ施設の斡旋についた対策を講じること。受け入れ施設の斡旋についた対策を講じること。
- ⑫人工透析治療について、すでに導入している町村

こちらから
ご覧になります→



給食費の無償化

綾
とおる

必要なのは予算のわずか0.2%・700万円 新しい議会でもひきつづき追求し実現はかりたい

村議会で初めてこの問題を取り上げた綾議員は、村長からも「やりたいけどできない」という答弁を引き出したこと紹介。実現への決意とともに、東京都のあと押しの重要性を訴えました。

都内でもつぎつぎと実現 東京都がそれを支える役割を

都議団

島しょでは御蔵島村と利島村、都内でも葛飾区や北区などが実施に足を踏み出しました。両都議は東京都にはそれを支える財政力がある、力をあわせて実現しようと呼びかけました。



日本共産党は村議・都議・国会議員が 心ひとつにがんばります

ずっと暮らし続けられる島であり続けるために、どうしても必要な医療や教育などの充実を、これからも求めていきます。

みんなのねがい実現へ全力
綾とおる村議 をひきつづき働きかけて下さい



昨年11/19に新島で行われた
山添拓参院議員を囲む集い